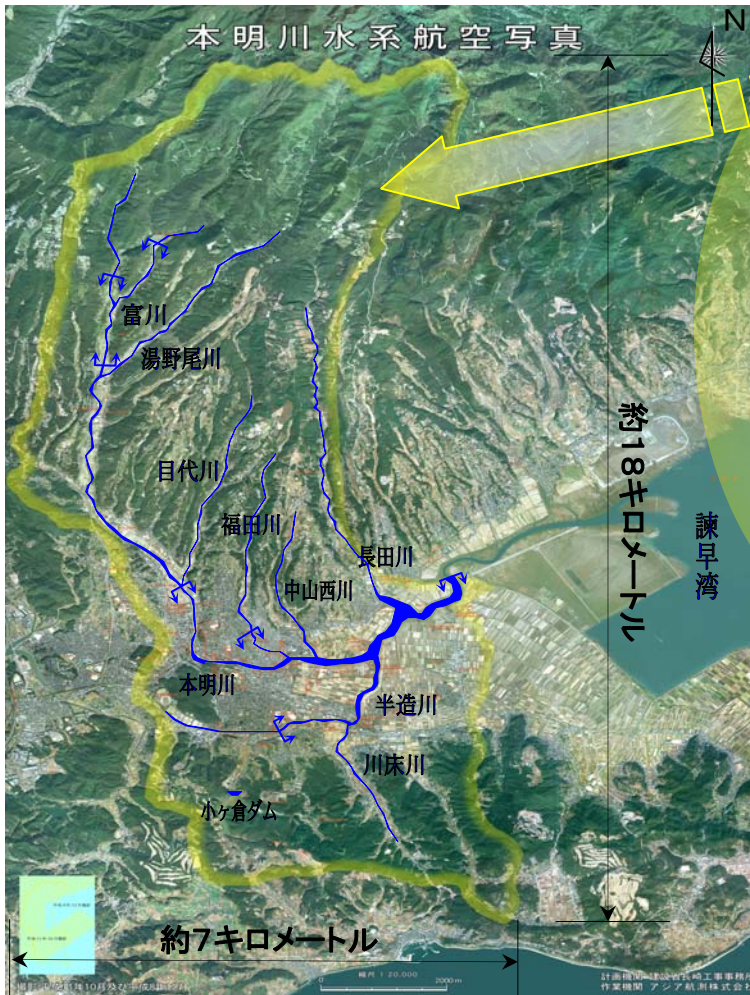


本明川防災情報について



○本明川をながめてみよう！

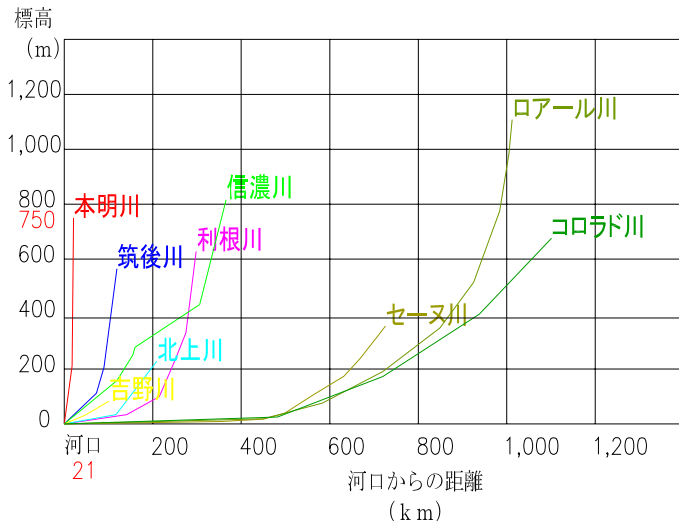
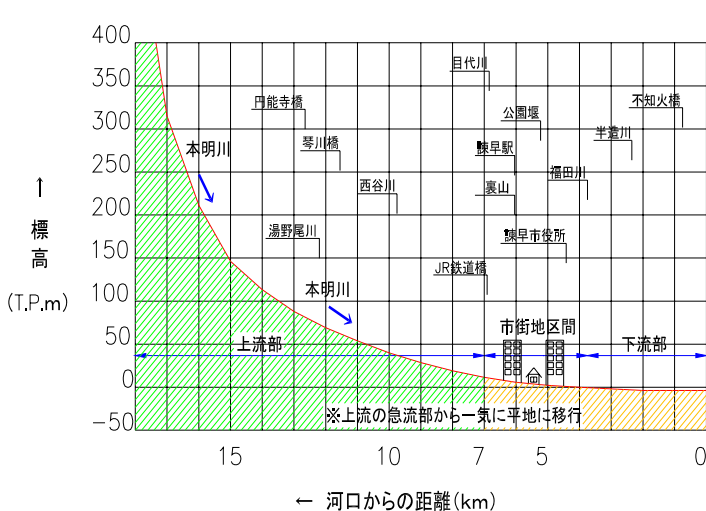


雨が降って最終的に本明川に流れ

込む範囲のことをりゅういき すいけい 流域（水系）といいます。

面積は87平方キロメートルあります。

・本明川は、とても高い所から一気に流れてきます。



・洪水による被害や水利用の観点から国が指定した水系

いっきゅうすいけい

・・・1級水系といます。

→ 全国で109か所あります。

・九州 → 20水系（筑後川、白川、大淀川など）

・長崎県内 → 1水系（本明川）

→ 1級水系の河川は全て1級河川です。

はんぞう ふくだ ゆのお めしろ かわとこ
（半造川、福田川、湯野尾川、目代川、川床川など） 18河川

本明川水系で

国土交通省長崎河川国道事務所が管理している区間は

・本明川（JR鉄道橋の上流端から海まで） 約7km

・半造川（埋津橋から本明川合流点まで） 約3km

・福田川（市道宮園橋下流端から本明川合流点まで） 約1km

・富川（富川町農道橋下流端から本明川合流点まで） 約1km

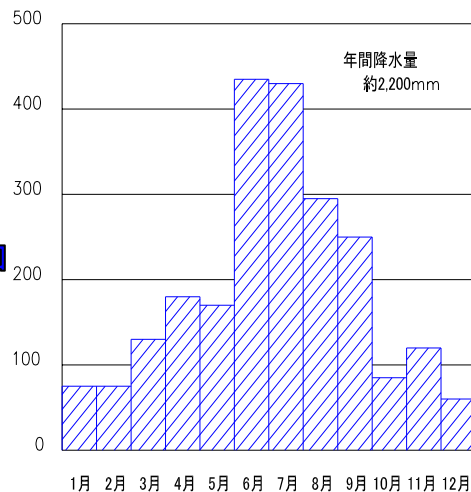
です。

→ その他の河川については、
長崎県と諫早市が管理しています。



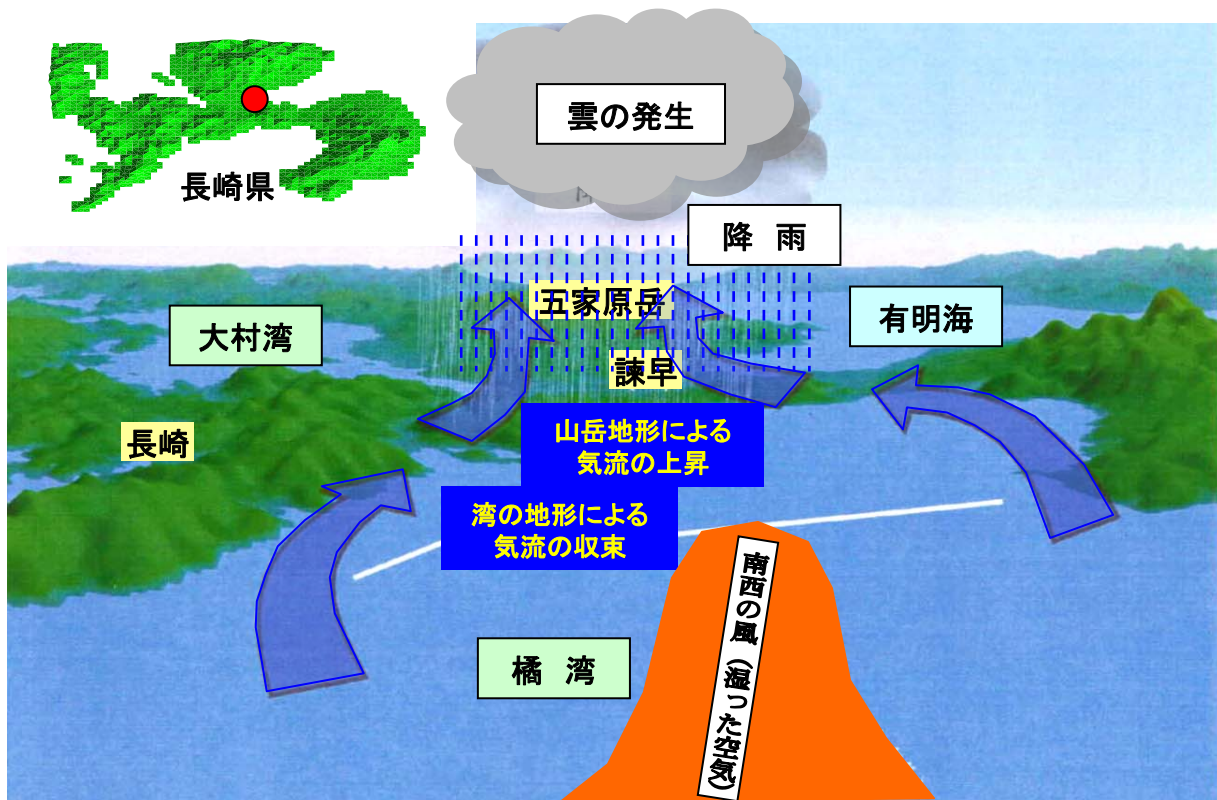
○本明川流域の気候

- ・年間の降水量 → 約2,200mm
- ・洪水 → ◎梅雨期 → 6～7月に集中
- ◎台風期



○なぜ梅雨期に集中するの？

諫早地方の集中豪雨のメカニズム



- ・3方を海で囲まれている。(有明海、橘湾、大村湾)
- ・南西の風が次々に入ってきます。

↓
北東部に多良山系が位置。

↓
上昇気流

↓
集中豪雨が発生

小野観測所の月別平均降水量

(1992年～2001年の平均)

(国土交通省 長崎河川国道事務所調べ)

○過去の洪水被害

(数値については旧諫早市)

S32. 7(諫早水害)



眼鏡橋上空



諫早市八天町

昭和32年7月25日洪水被害
死者・行方不明 539名
床上・床下浸水 3,409戸

S57. 7



高城橋付近

昭和57年7月23日洪水被害
死者 : 3名
負傷者 : 1名
家屋全壊 : 2戸
家屋半壊 : 11戸
床上浸水 : 951戸
床下浸水 : 1,457戸

H11. 7



諫早市鷺崎町・幸町上空

平成11年7月23日洪水被害
死者 : 1名
家屋全壊 : 1戸
家屋半壊 : 1戸
床上浸水 : 240戸
床下浸水 : 471戸

○長崎海洋気象台が発表する注意報、警報の基準

発表地域は、1次区域として「長崎南部」、さらに分割して「諫早・大村地区」の2次区域に分けられて発表します。

諫早・大村地区

・注意報

| 種 類 | 予想される重大な被害 | 解 説 | 基 準 |
|-------|--------------------------|---|---|
| 大雨注意報 | がけ崩れ、陸上交通の運休、低地にある家屋の浸水等 | 大雨によって災害の起こるおそれがあると予想されるときに発表します。 | 1時間雨量 30mm 3時間雨量 60mm 24時間雨量 90mm |
| 洪水注意報 | 中小河川の氾濫、低地にある家屋の浸水等 | 大雨、長雨などの現象によって河川の水位が増加し、災害の起こるおそれがあると予想されるときに発表します。 | 1時間雨量 30mm 3時間雨量 60mm 24時間雨量 90mm |

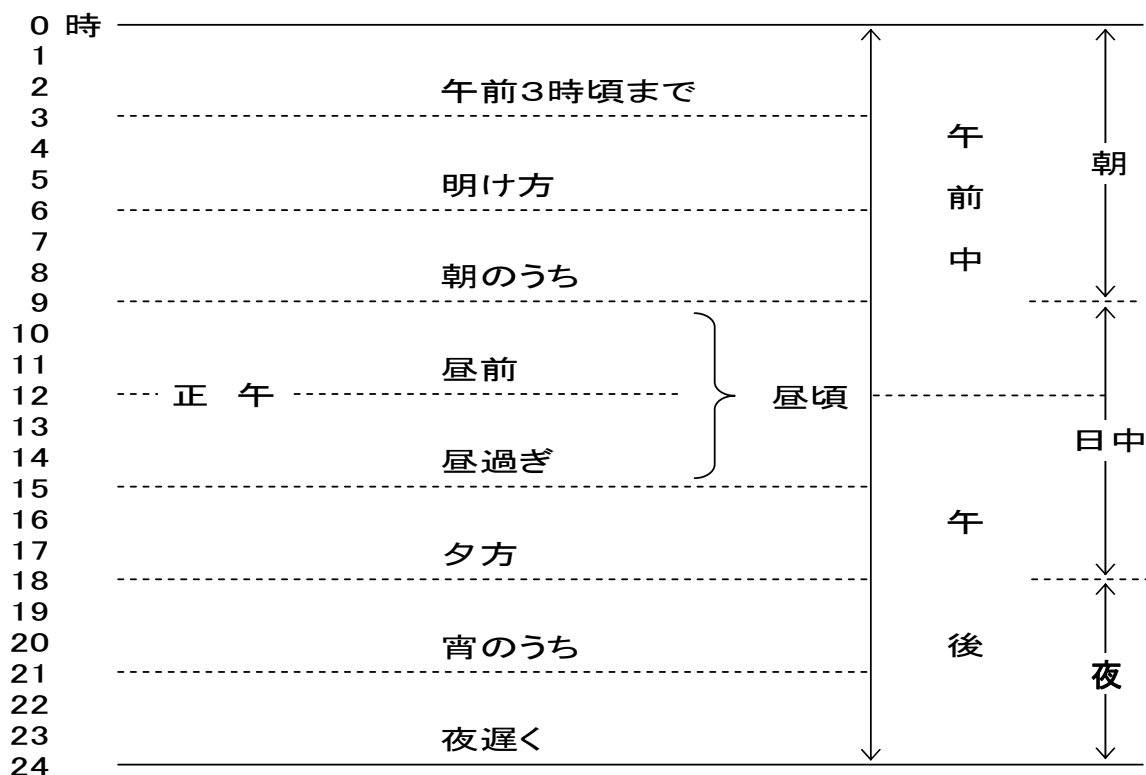
・警 報

| 種 類 | 予想される重大な被害 | 解 説 | 基 準 |
|------|---|--|---|
| 大雨警報 | 山がけ崩れ、土石流、地滑り、家屋の流失や浸水、道路や耕地の浸水や冠水、陸上交通の障害等 | 発達した低気圧や台風による大雨によって、重大な災害の起こるおそれがあると予想されるときに発表します。 | 1時間雨量 50mm 3時間雨量 100mm 24時間雨量 150mm |
| 洪水警報 | 家屋の流失や浸水、道路や耕地の冠水、陸上交通の障害等 | 大雨や長雨等の現象によって河川が増水し、重大な災害の起こるおそれがあると予想される時に発表します。 | 1時間雨量 50mm 3時間雨量 100mm 24時間雨量 150mm |

記録的短時間大雨情報

大雨警報を発表中に、数年に一度しか現れないような記録的な1時間雨量を観測・解析されたときに発表されます。

天気予報で使用する1日の時間細分



天気予報の発表時刻と予報期間

| 当日 | | 翌日 | 翌々日 |
|-------|-------|-------|-------|
| (5時) | (11時) | (17時) | (24時) |
| (24時) | (24時) | | |
| 5時予報 | 今日 | | 明日 |
| 11時予報 | 今日 | 明日 | 明後日 |
| 17時予報 | 今夜 | 明日 | 明後日 |

時間経過などを表す用語

| 用語 | 解説 |
|----|--|
| 一時 | 現象が連続的に起こり、その現象の発現期間が予報期間の1/4未満のとき (「連続的」とは、現象の切れ間がおよそ1時間未満のものをいいます) |
| 時々 | 現象が断続的に起こり、その現象の発現期間の合計が予報期間の1/2未満のとき (「断続的」とは、現象の切れ間がおよそ1時間以上のものをいいます) |
| のち | 予報期間内の前と後で現象が異なるとき、その変化を示す |

雨の強さと予想される被害の関係

| 1時間雨量 (ミリ) | 予報用語 | 人の受ける イメージ | 人への影響 | 屋内 (木造住宅を想定) | 屋外の様子 | 車に乗っていて | 被害発生状況 |
|---------------|---------|-------------------------|--|---|---|--|---|
| 10以上～ 20未満 | やや強い雨 | ザーザーと降る。 |  地面からの跳ね返りで足元がぬれる。 | 雨の音で話し声が聞き取れない。 | 地面一面に水たまりができる。 | | この程度の雨でも長く続く時は注意が必要。 |
| 20以上～ 30未満 | 強い雨 | どしゃ降り。 | | | | ワイパーを速くしても見づらい。 | 側溝や下水、小さな川があふれ、小規模の崖崩れが始まる。 |
| 30以上～ 50未満 | 激しい雨 | バケツをひっくり返したように降る。 | 傘をさしていてもぬれる。 |  |  道路が川のようになる。 | 高速走行時、車輪と路面の間に水膜が生じブレーキが効かなくなる。(ハイドロプレーニング現象)。 | 山崩れ、がけ崩れが起きやすくなり危険地帯では避難の準備が必要。都市では下水管から雨水があふれる。 |
| 50以上～ 80未満 | 非常に激しい雨 | 滝のように降る(ゴーゴーと降り続く)。 | 傘は全く役に立たなくなる。 | 寝ている人の半数くらいが雨に気づく。 |  | 車の運転は危険。 | 都市部では地下室や地下街に雨水が流れ込むことがある。マンホールから水が噴出する。土石流が起こりやすい。 |
| 80以上～ | 猛烈な雨 | 息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる。 | | | 水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる。 | | 雨による大規模な災害の発生するおそれが強く、厳重な警戒が必要。 |

※予報用語とは、警報・注意報・気象情報等に使用する用語のことです。

- (1) 雨の強さが同じであっても、降り始めからの総雨量の違いや、地形や地質等の違いによって被害の様子は異なることがあります。この表では、ある雨量が観測された際に通常発生する現象や被害を記述していますので、これより大きな被害が発生したり、逆に小さな被害にとどまるときもあります。
- (2) この表は主に近年発生した被害の事例から作成したものです。今後新しい事例が得られたり、表現など実状と合わなくなったときには内容を変更することがあります。

洪水等に関する防災情報の見直しについて

【背景】

- ◎ 洪水時等における河川管理者から提供される防災情報は、専門用語が多く受け取る側に理解されにくい。
- ◎ 災害時に発信される情報が、災害の危険度レベルを表現していないため、受け手の的確な判断が繋がりにくい。

【はん濫危険度レベルに応じた水位情報の提供について】

| 【現在】 | 【改定】 | |
|---------------------------|------------------|----------|
| ◎指定水位 水防団に対して準備する水位 | ◎水防団待機水位 | レベル1 |
| ◎警戒水位 水防団が出勤し、警戒にあたる水位 | ◎はん濫注意水位 | レベル2(注意) |
| ◎特別警戒水位 避難勧告等の目安となる水位 | ◎避難判断水位(本明川、半造川) | レベル3(警戒) |
| ◎危険水位 一般住民へ通報する目安とする水位 | ◎はん濫危険水位 | レベル4(危険) |
| ◎はん濫の発生 | ◎はん濫の発生 | レベル5 |

※計画高水位(堤防設計水位)(河川計画や堤防設計においての最高水位)

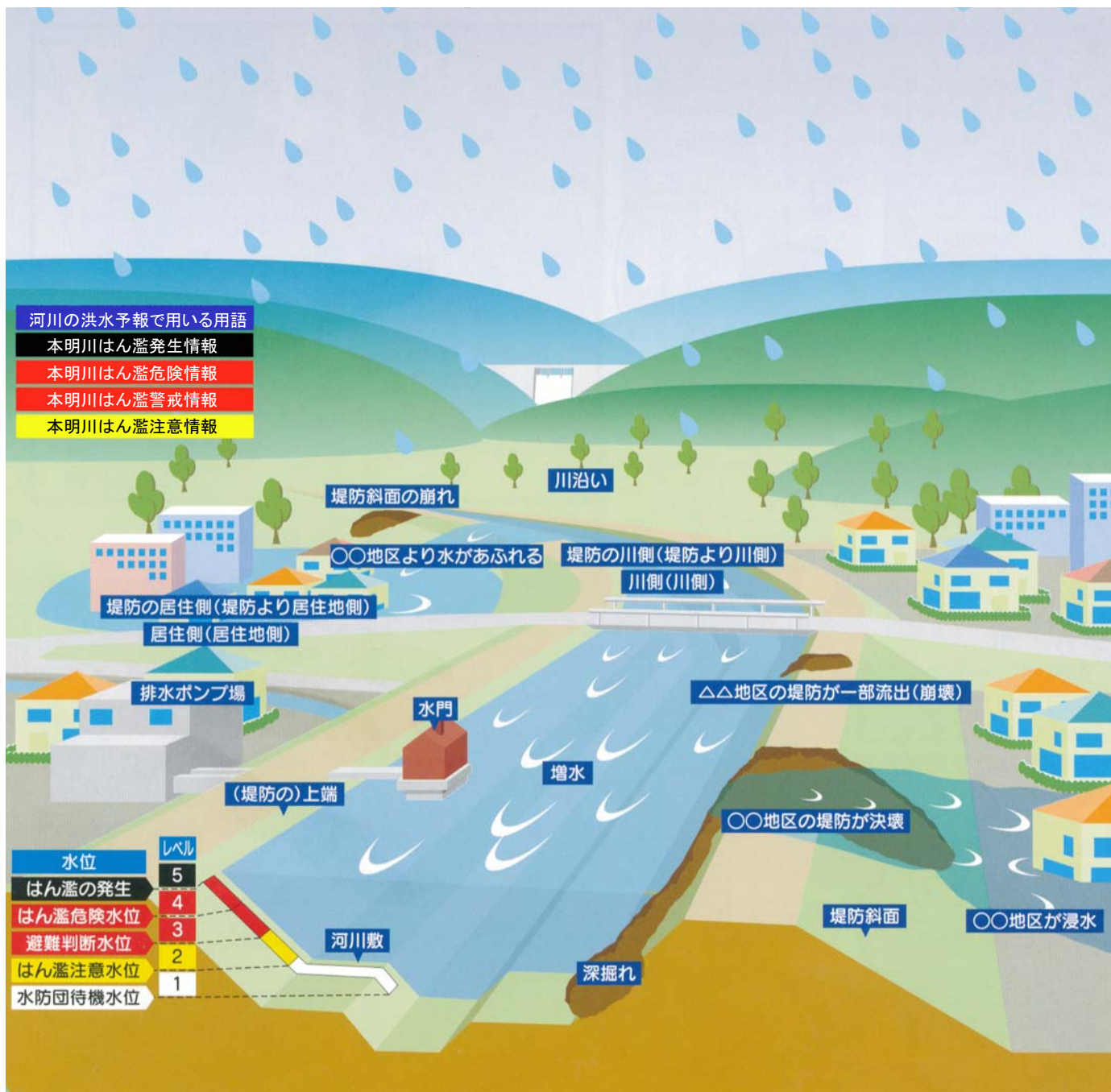
【洪水予報の提供情報】

| 【現在】 | 【改定】 |
|---|--|
| ◎本明川洪水注意報 基準地点の水位が警戒水位を越える洪水となることが予想されるとき | ◎はん濫注意水位に達した場合 「本明川はん濫注意情報」 |
| ◎本明川洪水警報 基準地点の水位が危険水位換算水位若しくは危険水位換算水位程度を越える洪水となることが予想されるとき | ◎はん濫危険水位に達するおそれがある場合または避難判断水位に達した場合 「本明川はん濫警戒情報」 |
| ◎本明川洪水情報 洪水警報発表後、危険水位換算水位に到達した際に発表 | ◎はん濫危険水位に達した場合 「本明川はん濫危険情報」 ◎はん濫した場合 「本明川はん濫発生情報」 |

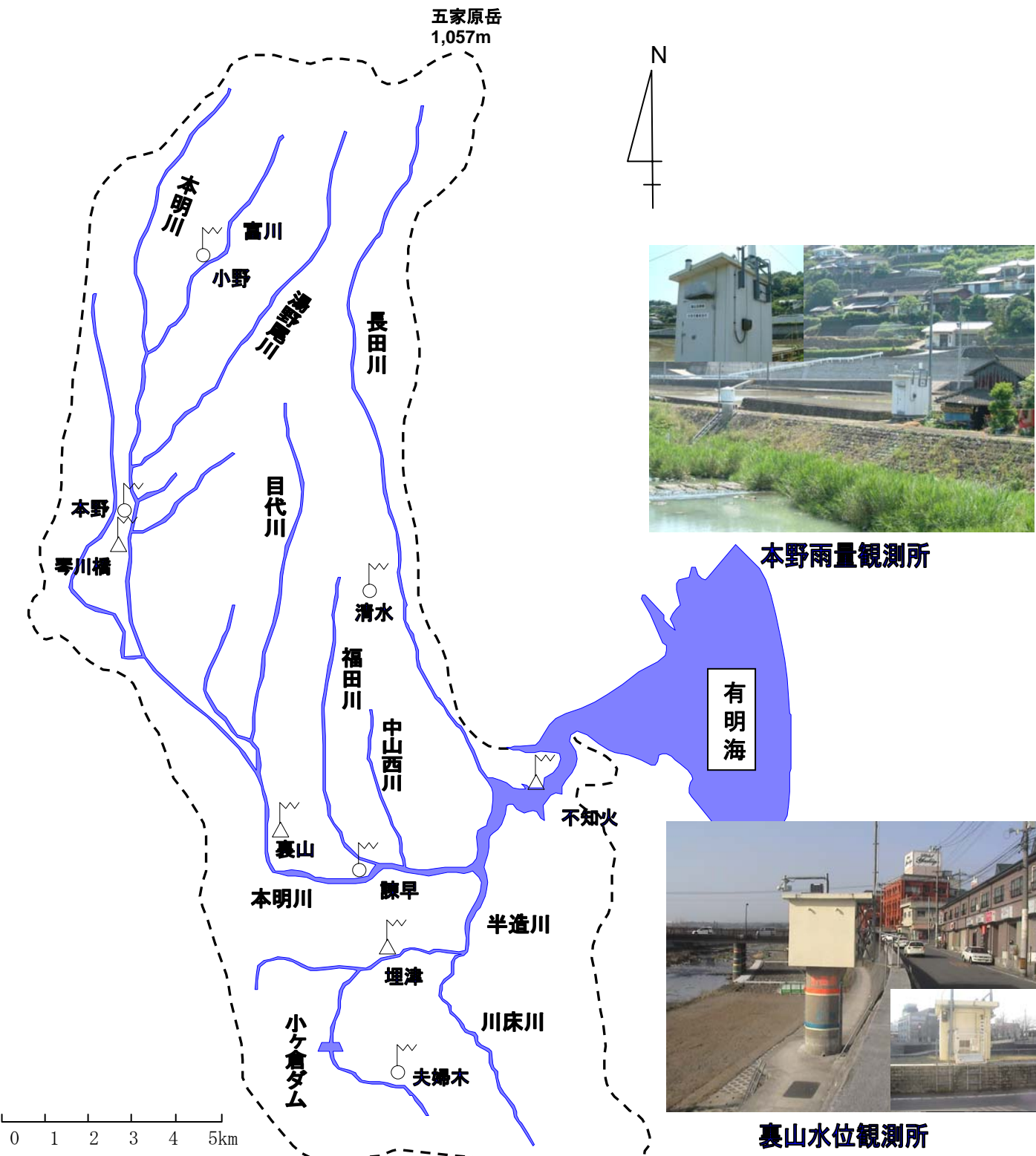
【その他の用語】

| 【現在】 | 【改定】 |
|----------|-----------------------------|
| 破堤 | 堤防の決壊 |
| 決壊 | 決壊(〇〇地区の堤防が決壊) |
| 欠壊 | 一部流出(崩壊) (〇〇地区の堤防が一部流出) |
| 越水・溢水 | 水があふれる (〇〇地区の堤防から水があふれる) |
| 浸水 | 〇〇地区が浸水 |
| 冠水 | 〇〇地区が浸水 |
| 出水 | 増水 |
| 洗掘 | 深掘れ |
| 漏水 | 〇〇地区の堤防から漏水 |
| 法崩れ | 堤防斜面の崩れ |
| 直轄区間 | 国管理区間 |
| 指定区間 | 県管理区間 |
| 沿川 | 川沿い |
| 派川 | 派川(分岐して流れる川) |
| 樋門・樋管 | (排・取)水門 |
| 排水機場 | 排水ポンプ場 |
| 右岸・左岸 | 〇〇市側 |
| 堤外地・堤外 | 堤防の川側(堤防より川側) |
| 川表 | 川側 |
| 堤内地・堤内 | 堤防の居住側(堤防より居住地側) |
| 川裏 | 居住側(居住地側) |
| 法・法面 | 堤防斜面 |
| (堤防)天端 | (堤防の)上端、上面 |
| 高水敷 | 河川敷 |
| 既往最大流量 | 過去最大流量 |
| 内水 | 内水(河川に排水できずにはん濫した水) |
| 水防警報指定河川 | 水防警報河川 |
| 水位情報周知河川 | 水位周知河川 |
| 強雨域 | 強い雨が降る範囲(〇時間〇ミリ以上) |
| AP | AP(東京湾中等潮位 -1.1344m) |
| YP | YP(東京湾中等潮位 -0.8402m) |
| 設計洪水水位 | 設計最高水位 |
| サーチャージ水位 | 洪水時最高水位 |
| 常時満水位 | 平常時最高貯水位 |
| 洪水期制限水位 | 洪水貯留準備水位 |

洪水時に使う水防用語



○本明川の雨量、河川水位を常時観測しています。



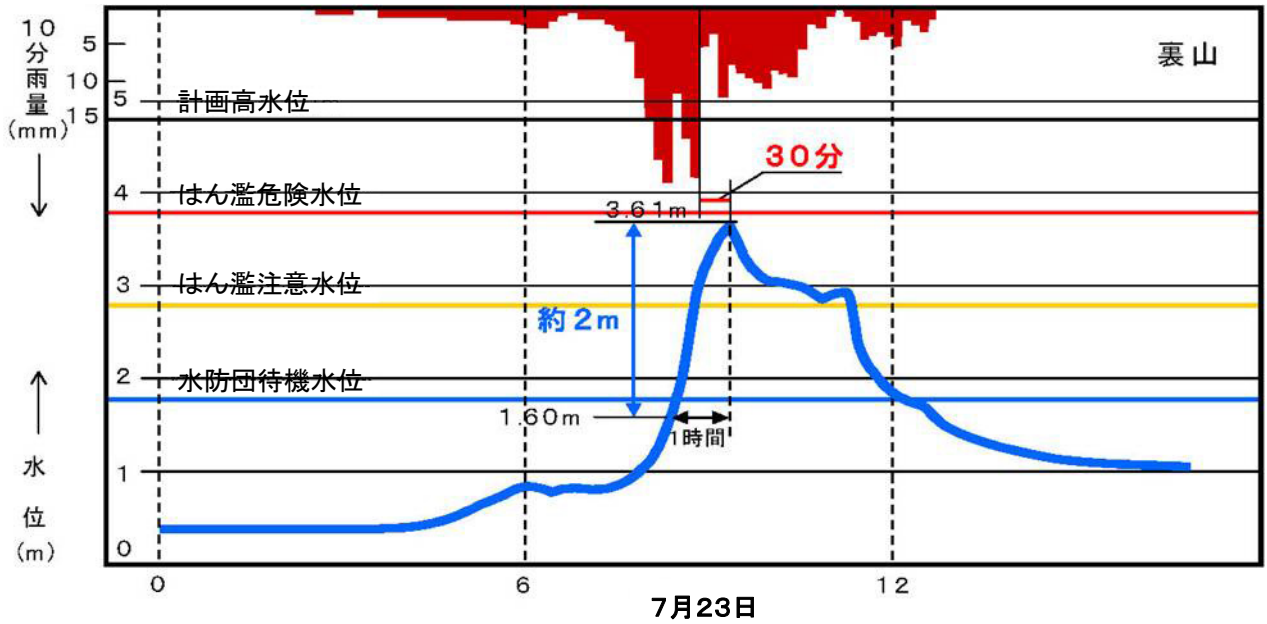
本明川には

- ☉ 雨量観測所 5箇所 (小野、本野、諫早、夫婦木、清水)
- △ 水位観測所 4箇所 (裏山、琴川橋、不知火、埋津)

の観測所があり、常時、長崎河川国道事務所へデータが送られてきます。

本明川洪水の特性

平成11年7月洪水時の水位と雨量

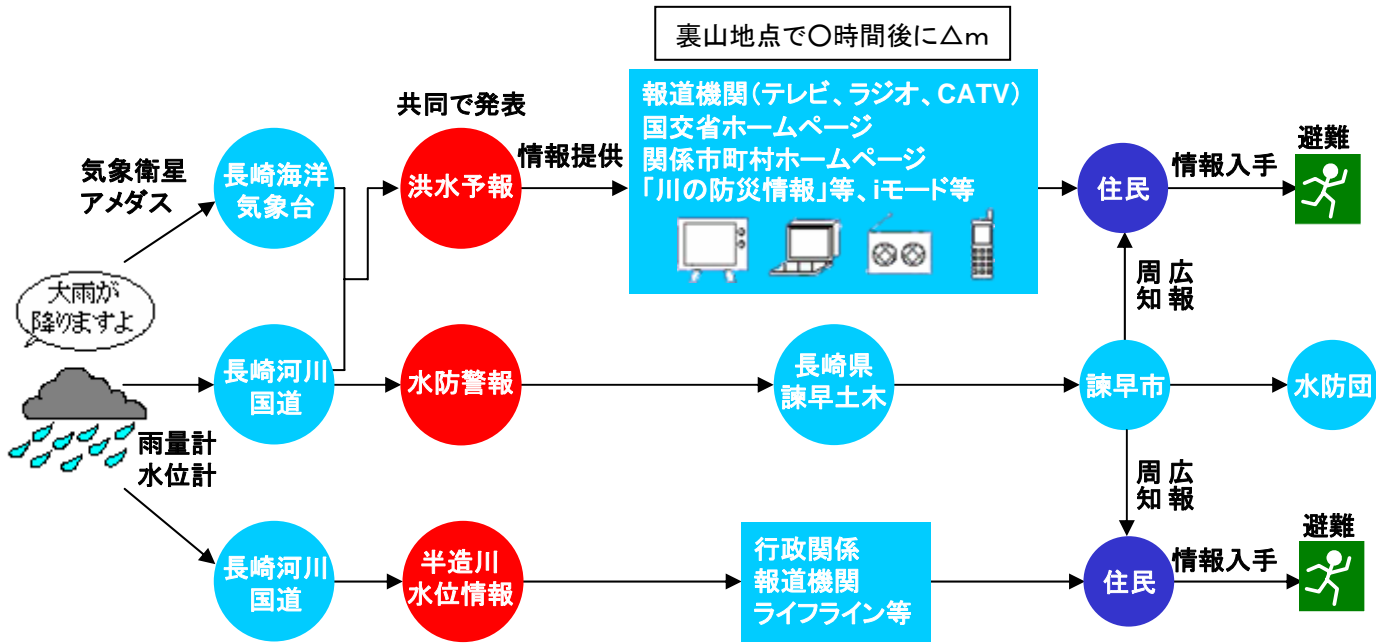


増水した公園堰



本明川洪水予報 本明川、半造川水防警報 半造川水位情報

発表までの情報の流れ



本明川洪水予報について

(水防法第10条)

1. 『本明川はん濫注意情報』

裏山地点の水位が「はん濫注意水位」
(2m70cm)[レベル2]に達すると、
『本明川はん濫注意情報』を発表します。

その時、どうすればいいの？

準備しておくべきものは何ですか？

テレビやラジオ、パソコン、携帯電話で流れる情報をこまめに確認してください。深夜や停電時に備えて、携帯用のラジオを準備しておくとう便利です。

いつでも避難できるよう、身支度や防災用品の準備をして、近くの河川情報も常に注意しておくことが重要です。

また、子どもやお年寄りなど、避難に時間を要する方は、早めの避難を心掛けましょう。

日頃から準備しておくことが大事なんだね

こんな現象が水害信号です。日頃から、生活している地域の危険箇所を調べておきましょう。

河川上流・溪流

急に水かさが増し、小さな流木などが流れてきます。

平地・ゆるやかな斜面

溝の水が勢いよく流れ出します。

急斜面・崖

斜面に亀裂が入り、小さな石が落ちてきます。

2. 『本明川はん濫警戒情報』

裏山地点の水位が「避難判断水位」(3m00cm) [レベル3]に達した時、又は「はん濫危険水位」(3m70cm)に達する恐れがある時に『本明川はん濫警戒情報』を発表します。

その時、どうすればいいの？



お住まいの市町村から避難に関する情報が、広報車や有線放送、防災無線、サイレンなどで伝えられます。

もし、避難勧告などが出ていなくても災害の危険を感じたら、自主的に避難することが大切です。

市町村長が発令する避難情報

避難準備情報… 要援護者等、特に避難に時間を要する方に避難を促す情報です。



避難勧告… 一般の方に避難を促すために発令される勧告です。



避難指示… 人的被害の発生する危険性が非常に高いと判断された時に発令されます。



ちょっとした判断ミスが被災の原因になるかも…



大雨が続くと、身のまわりでもいろいろな被害が発生します。状況を把握し、安全な避難を考えましょう。

河川上流・溪流

川の流れが濁り、流木などが流れてきます。

平地・ゆるやかな斜面

あふれ出た水で冠水する恐れがあります。

急斜面・崖

水が吹き出し、土砂が崩れる恐れがあります。

3. 『本明川はん濫危険情報』

裏山地点の水位が「はん濫危険水位」(3m70cm) [レベル4]に達すると、『本明川はん濫危険情報』を発表します。

4. 『本明川はん濫発生情報』

本明川洪水予報区間で堤防の決壊によるはん濫が発生したときに大規模な浸水被害の恐れがあるとき発表します。

参考

本明川はん濫注意情報

本明川洪水予報 第1号
 洪水注意報(発表)
 平成19年 05月 10日 10時 10分

国土交通省 長崎河川国道事務所
 気象庁 長崎海洋気象台 共同発表

- (見出し)
 3 本明川では はん濫注意水位に到達 水位はさらに上昇
- (主文)
 4 本明川の(裏山水位観測所[長崎県諫早市天満町])では、はん濫注意水位(レベル2)に到達しました。水位はさらに上昇する見込みです。今後の洪水予報に注意して下さい。
- (降雨と水位の現況)
 8 梅雨前線の停滞による大雨により、
 9 降り始めの
 10-1 10日5時から10日9時までの、本明川流域 の流域平均雨量は、130ミリ
 10-5 に達しました。
 11 また、諫早市東小路町では1時間に60ミリの雨が降っています。
 14 本明川の水位は10日10時現在、次のとおりです。
 (1) 裏山水位観測所[長崎県諫早市天満町]で 2.70m (水位危険度レベル2) 上昇中
- (降雨と水位の予想)
 16 この雨は今後一層強まるでしょう。
 17-1 10日9時から10日11時までの、本明川流域 の流域平均雨量は、250ミリの見込みです。
 17-5
 19 本明川の水位は、10日13時頃には、次のとおりと見込まれます。
 (1) 裏山水位観測所[長崎県諫早市天満町]で5.00m程度 (水位危険度レベル4)

[参考]

裏山水位観測所[長崎県諫早市天満町]

受け持ち区間

左岸：諫早市本明名字高羽突

右岸：諫早市栄田名字宮の前

はん濫危険水位 3.70m 避難判断水位 3.00m

はん濫注意水位(警戒水位) 2.70m

水防団待機水位 1.70m 平常水位 0.07m

はん濫のおそれがある地区

長崎県諫早市

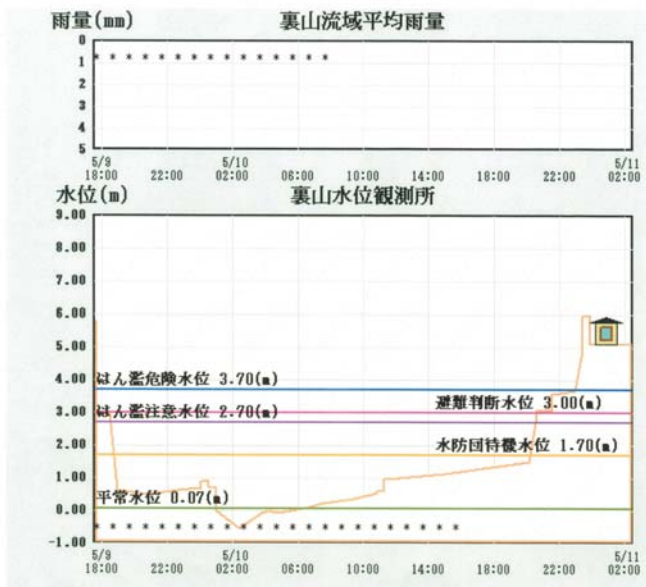
水位危険度レベル

- レベル5 はん濫の発生
- レベル4 はん濫危険水位超過
- レベル3 避難判断水位超過
- レベル2 はん濫注意水位(警戒水位)超過
- レベル1 水防団待機水位超過

問合せ先

水位関係:国土交通省 長崎河川国道事務所 調査第一課 095-839-9211(内戦351)

気象関係:気象庁 長崎海洋気象台 観測予報課 095-811-4861



伝達先

国土交通省

長崎河川国道事務所

(主に行政)

→ 長崎県諫早土木事務所 → 長崎県 河川課

- ・諫早警察署
- ・県央地域広域市町村圏組合消防本部
- ・諫早市
 - 水防団
 - FM諫早
 - 市民
- ・陸上自衛隊 第16普通科連隊
- ・諫早ケーブルテレビ

長崎海洋气象台

(主に報道機関)

→ 長崎県総務部 危機管理防災課

- ・NTT西日本
- ・長崎県警察本部
- ・九州電力長崎支店総合制御所
- ・NHK長崎放送局
- ・NIB国際テレビ
- ・KTNテレビ長崎
- ・NCC文化放送
- ・NBC長崎放送局
- ・読売新聞
- ・朝日新聞
- ・西日本新聞
- ・共同通信
- ・長崎新聞
- ・九州旅客鉄道株式会社(福岡管区气象台経由)

半造川水位情報発表

洪水予報河川以外の河川→(水防法第13条)
(本明川)

1. 半造川はん濫注意情報

埋津観測所の水位がはん濫注意水位3m50cmに到達したとき発表

2. 半造川はん濫警戒情報

埋津観測所の水位が避難判断水位3m60cmに到達したとき発表

3. 半造川はん濫危険情報

埋津観測所の水位がはん濫危険水位4m30cmに到達したとき発表

(発表形式)

半造川 はん濫注意情報

参考

平成19年 月 日
時 分発表
長崎河川国道事務所

【主文】

半造川は、月 日 時に、諫早市埋津橋の埋津観測所で、はん濫注意水位3.50mに到達(レベル2)。水位はさらに上昇するおそれです。

埋津観測所では、時～時の1時間に、約 m水位が上昇し、今後とも水位の上昇が見込まれます。
また、埋津観測所の水位が、あと0.8m上昇すると、埋津観測所の受け持つ区間のうち特に堤防が低い、船越地先ではん濫のおそれがあります(他の箇所でもはん濫のおそれがありますので注意してください)

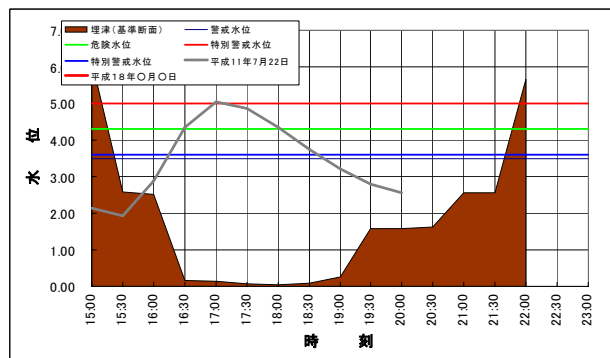
諫早市長が発する避難情報に注意するとともに、気象情報や周囲の状況の把握及び避難準備をお願いします。

<水位危険度レベル>

埋津観測所(諫早市船越地先)

- レベル5 はん濫の発生
- レベル4 はん濫危険水位超過 : (4.30m～)
- レベル3 避難判断水位超過 : (3.60m～4.30m)
- レベル2 はん濫注意水位超過 : (3.50m～3.60m)
- レベル1 水防団待機水位超過 : (2.50m～3.50m)

(参考) 半造川埋津観測所(長崎県諫早市船越地先)
(受け持ち区間は諫早市船越町～仲沖町、小川町～川内町)



(観測所位置と受け持ち区間)



問い合わせ先
国土交通省 長崎河川国道事務所
調査第一課
TEL 095-839-9211

伝達先

国土交通省
長崎河川国道事務所

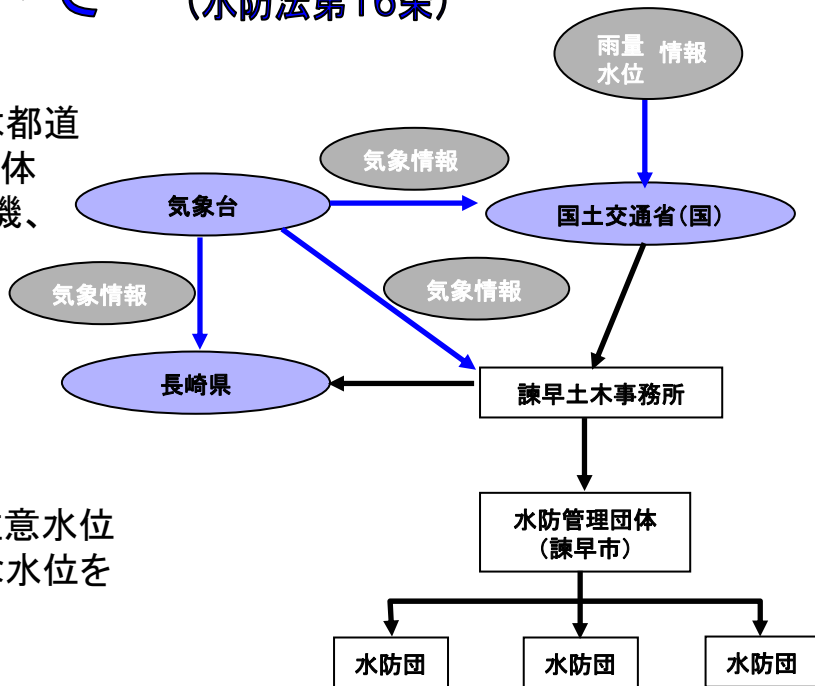


- ・長崎海洋気象台
- ・長崎県諫早土木事務所 → 長崎県 河川課
- ・諫早警察署
- ・県央地域広域市町村圏組合消防本部
- ・諫早市
 - 水防団
 - 市民
- ・陸上自衛隊 第16普通科連隊
- ・諫早ケーブルテレビ
- ・長崎県総務部 危機管理防災課
- ・NTT西日本
- ・長崎県警察本部
- ・九州電力長崎支店総合制御所
- ・NHK長崎放送局
- ・NIB国際テレビ
- ・KTNテレビ長崎
- ・NCC文化放送
- ・NBC長崎放送局
- ・県政記者クラブ
- ・諫早記者クラブ
- ・島原鉄道(株)
- ・FM諫早

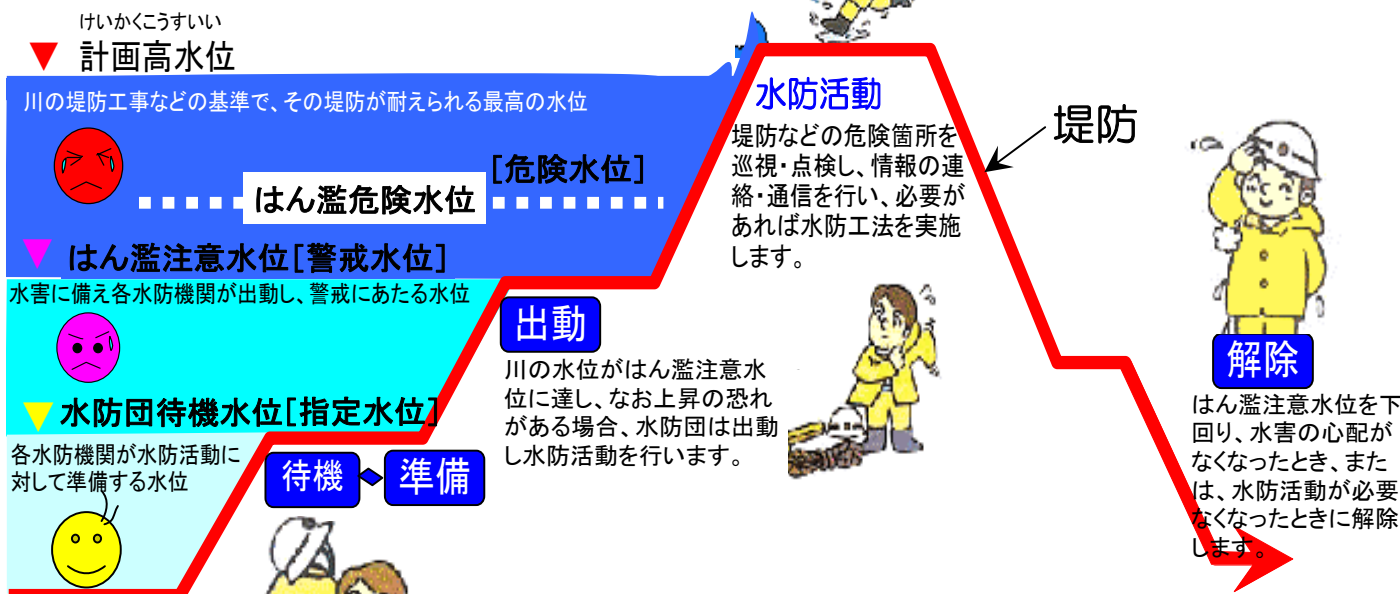
水防警報について

(水防法第16条)

国土交通大臣(国土交通省)または都道府県知事(長崎県)が、水防管理団体(諫早市)の水防活動に対して、待機、準備、出動など右図のように関係機関に通知されます。本明川の裏山水位観測所と半造川の埋津水位観測所(水防警報対象水位観測所)の水位に対して、下図に示すような、水防団待機水位、はん濫注意水位などの水防活動の目安となるような水位を設定しています。



水防警報の発令の水位について



・水防警報対象水位観測所と条件

| 地区 | 待機 | 準備 | 出動 | 解除 |
|----|--|---|---------------------------------|--------------------------------------|
| 裏山 | 水防団待機水位1.70mに達し、はん濫注意水位2.70mに達すると思われるとき。 | 水防団待機水位1.70mを超え、はん濫注意水位2.70mを突破すると思われるとき。 | はん濫注意水位2.70mに達し、なお、上昇の見込みがあるとき。 | はん濫注意水位2.70m以下に下って再び増水の恐れがないと思われるとき。 |
| 埋津 | 水防団待機水位2.50mに達し、はん濫注意水位3.50mに達すると思われるとき。 | 水防団待機水位2.50mを超え、はん濫注意水位3.50mを突破すると思われるとき。 | はん濫注意水位3.50mに達し、なお、上昇の見込みがあるとき。 | はん濫注意水位3.50m以下に下って再び増水の恐れがないと思われるとき。 |

大雨に関する警報が出されるなど、水害が心配される場合には水防団等は待機します。川の水位が水防団待機水位に達して、なお上昇する場合、水防団等は出動の準備をします。

◎裏山橋と埋津橋に表示しています。

うらやまばし うらやますいいかんそくじょ

・裏山橋と裏山水位観測所（諫早市天満町）



計画高水位

はん濫危険水位



- 計画高水位 4.80m⇒ 堤防設計のための最高水位
- はん濫危険水位 3.70m⇒ (家屋浸水など生じ、)はん濫のおそれがある水位
- 避難判断水位 3.00m⇒ 避難を判断する段階です。
- はん濫注意水位 2.70m⇒ 住民は、はん濫に関する情報に注意が必要です。
- 水防団待機水位 1.70m⇒ 水防団の方が準備にあたる水位

うめづばし うめづすいいかんそくじょ

・埋津橋と埋津水位観測所（諫早市船越町）



計画高水位

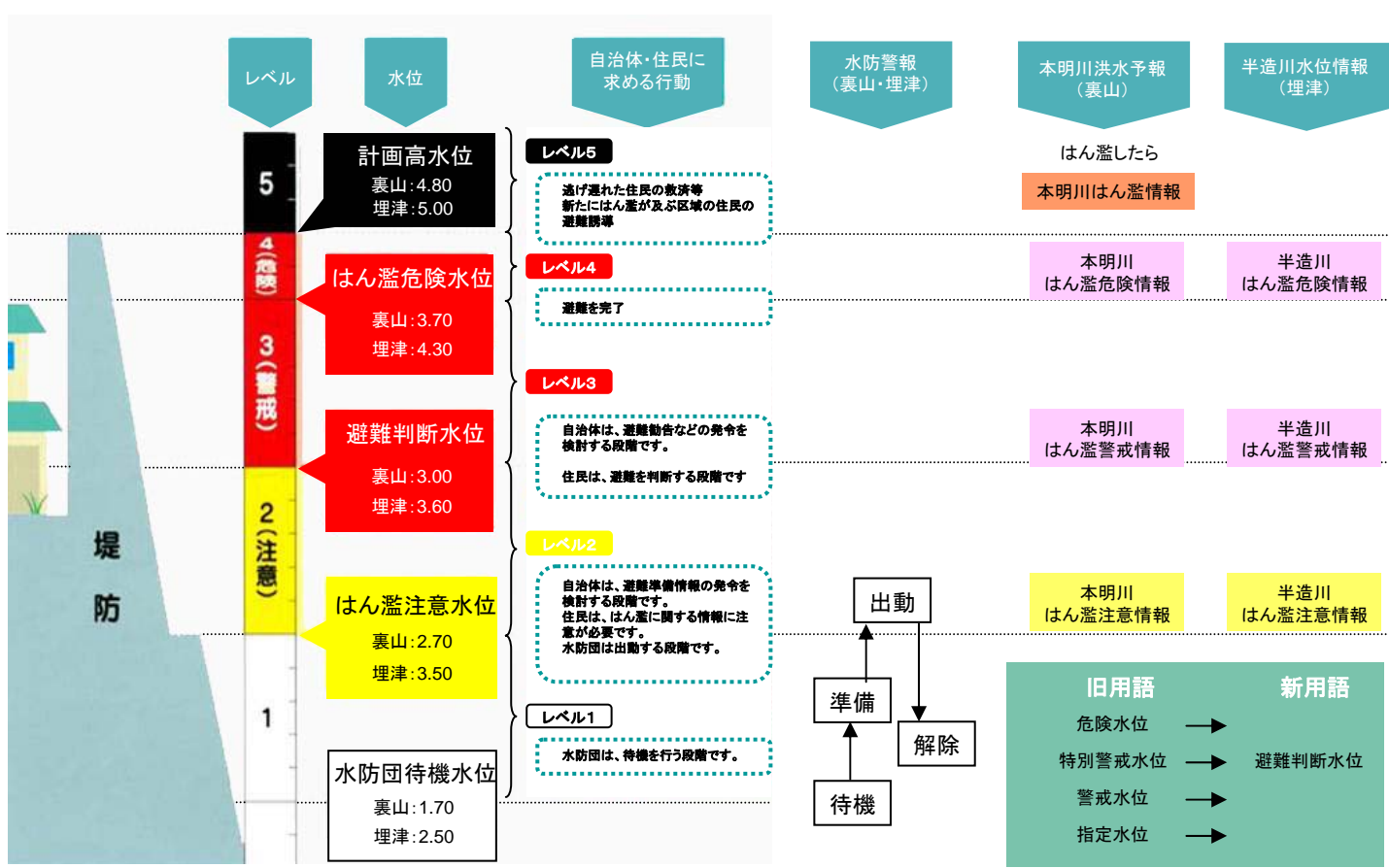
はん濫注意水位 [警戒水位]

水防団待機水位 [指定水位]

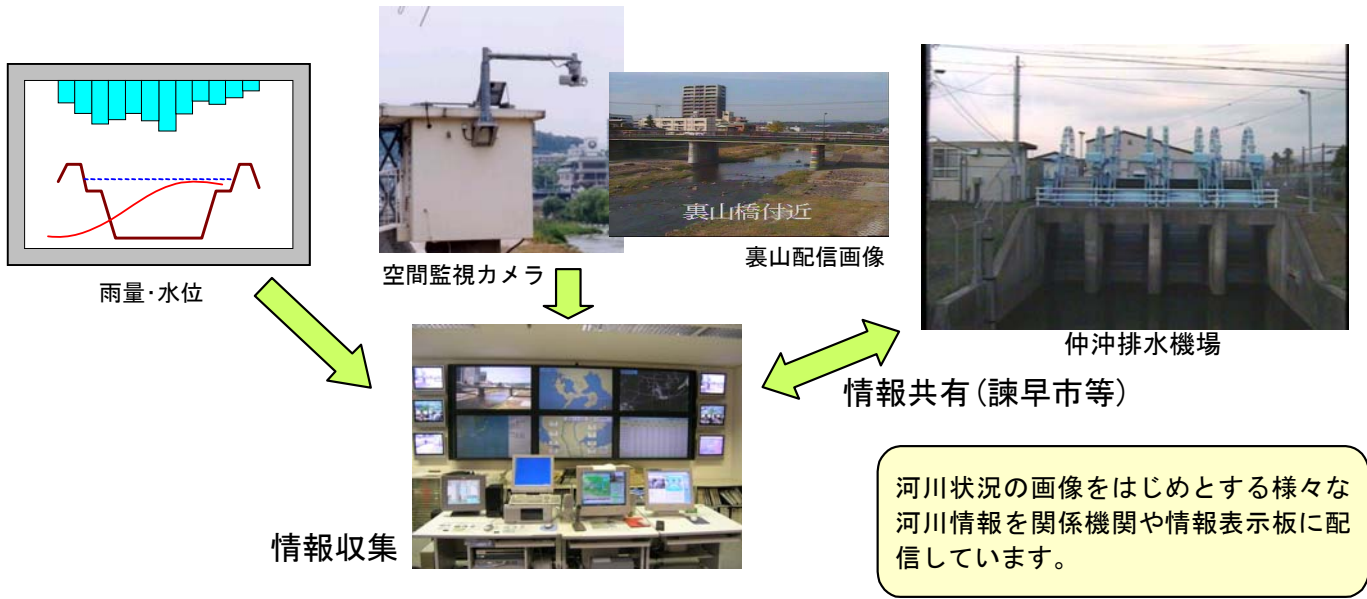


- 計画高水位 5.00m⇒ 堤防設計のための最高水位
- はん濫危険水位 4.30m⇒ (家屋浸水など生じ、)はん濫のおそれがある水位
- 避難判断水位 3.60m⇒ 避難勧告等の目安となる水位
- はん濫注意水位 3.50m⇒ 水防団が出動し、警戒にあたる水位
- 水防団待機水位 2.50m⇒ 水防団の方が準備にあたる水位

水位に応じた危険度レベルや各種発表項目一覧表



河川情報システムの整備



河川情報板による提供



JR諫早駅前

河川監視カメラによる提供



裏山橋カメラ



高城橋カメラ



埋津橋カメラ

強い雨だけど、川は大丈夫かな。

明日はキャンプ！川の様子はどうか。

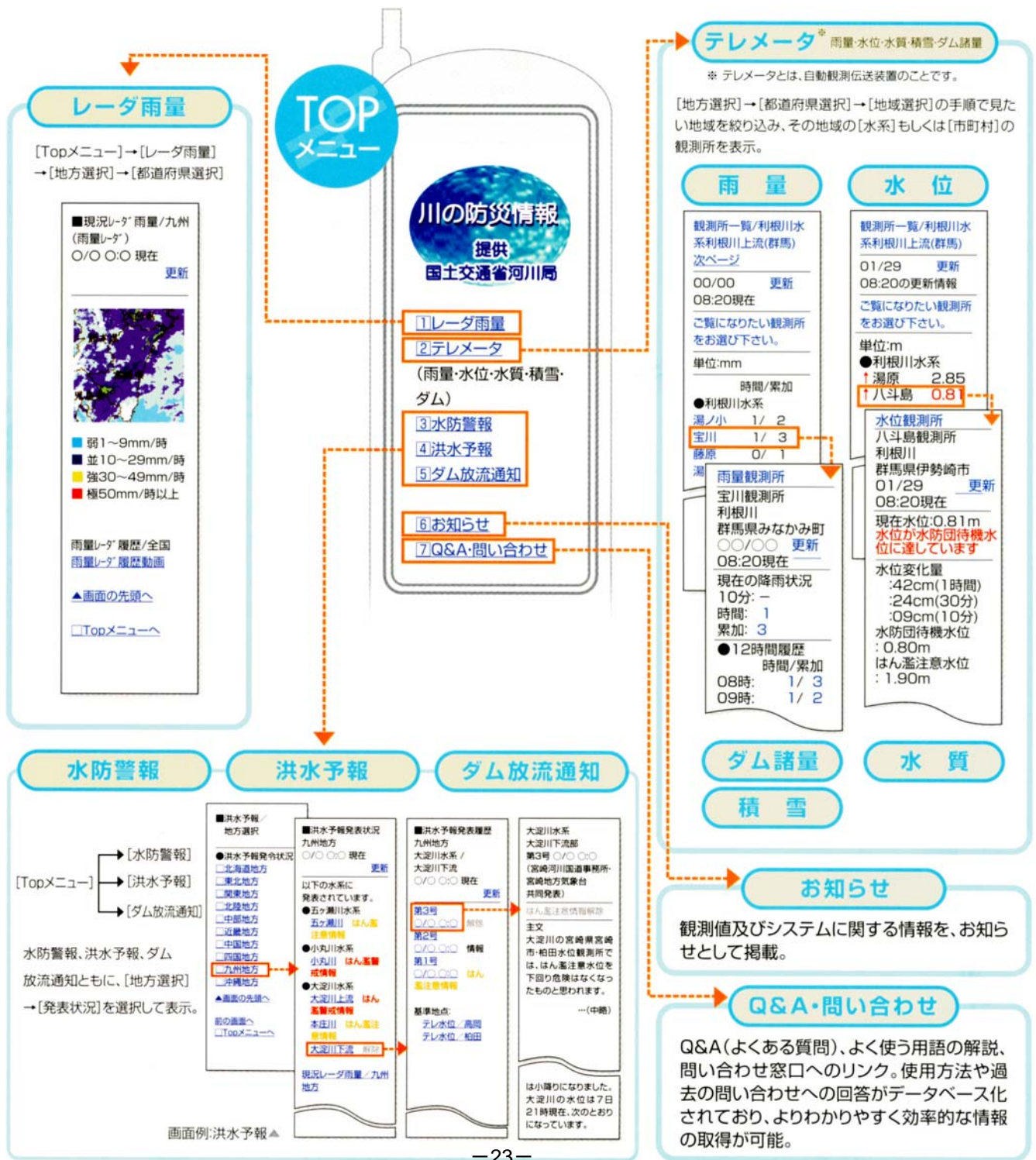
出張先へ移動中、出先の天気が気になる。

インターネットによる「雨量」「水位」等の情報をリアルタイムで提供しています。

国土交通省は水害・水難などの防止を図るため、全国の河川に関する「雨量」「水位」等の情報をリアルタイム(現時点)で皆さんに提供いたしております。

パソコンで
少し詳しく! <http://www.river.go.jp>

携帯電話で
手軽に! <http://i.river.go.jp>



テレメータ* 雨量・水位・水質・積雪・ダム諸量

* テレメータとは、自動観測伝送装置のことです。

[地方選択]→[都道府県選択]→[地域選択]の手順で見たい地域を絞り込み、その地域の[水系]もしくは[市町村]の観測所を表示。

雨量

観測所一覧/利根川水系利根川上流(群馬)
次ページ
00/00 更新
08:20現在
ご覧になりたい観測所をお選び下さい。

単位:mm
時間/累加
●利根川水系
濁ノ小 1/ 2
宝川 1/ 3
藤原 0/ 1

雨量観測所
宝川観測所
利根川
群馬県みなかみ町
00/00 更新
08:20現在
現在の降雨状況
10分:-
時間: 1
累加: 3

●12時間履歴
時間/累加
08時: 1/ 3
09時: 1/ 2

水位

観測所一覧/利根川水系利根川上流(群馬)
01/29 更新
08:20の更新情報
ご覧になりたい観測所をお選び下さい。

単位:m
●利根川水系
↑湯原 2.85
↑八斗島 0.81

水位観測所
八斗島観測所
利根川
群馬県伊勢崎市
01/29 更新
08:20現在
現在水位:0.81m
水位が水防団待機水位に達しています

水位変化量
:42cm(1時間)
10分:-
:24cm(30分)
:09cm(10分)
水防団待機水位
:0.80m
はん濫注意水位
:1.90m

ダム諸量

水質

積雪

お知らせ

観測値及びシステムに関する情報を、お知らせとして掲載。

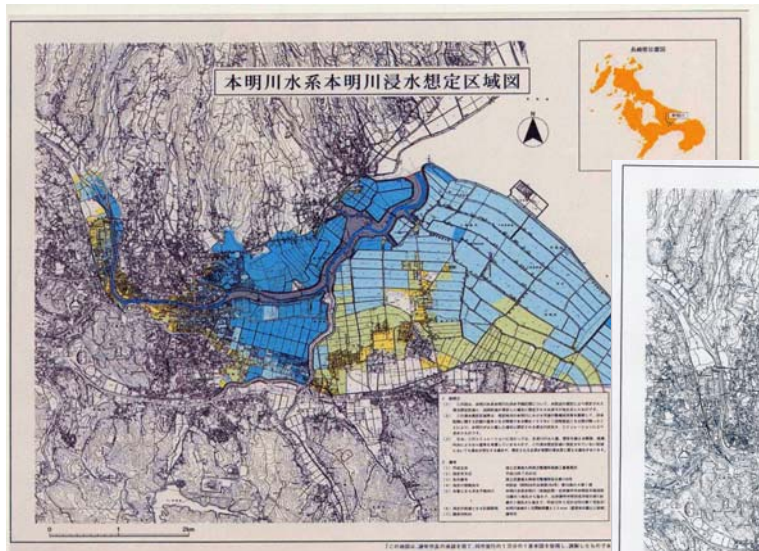
Q&A・問い合わせ

Q&A(よくある質問)、よく使う用語の解説、問い合わせ窓口へのリンク。使用方法や過去の問い合わせへの回答がデータベース化されており、よりわかりやすく効率的な情報の取得が可能。

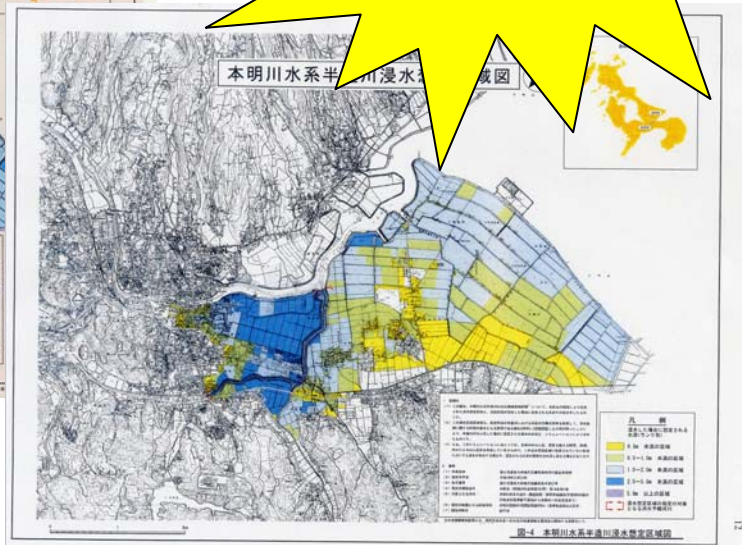
はんらん しんすいしん 河川が氾濫した時の浸水深や避難への情報提供

しんすいそうていききず ■ 浸水想定区域図

〔 本明川→平成13年7月公表
半造川→平成18年7月公表 〕

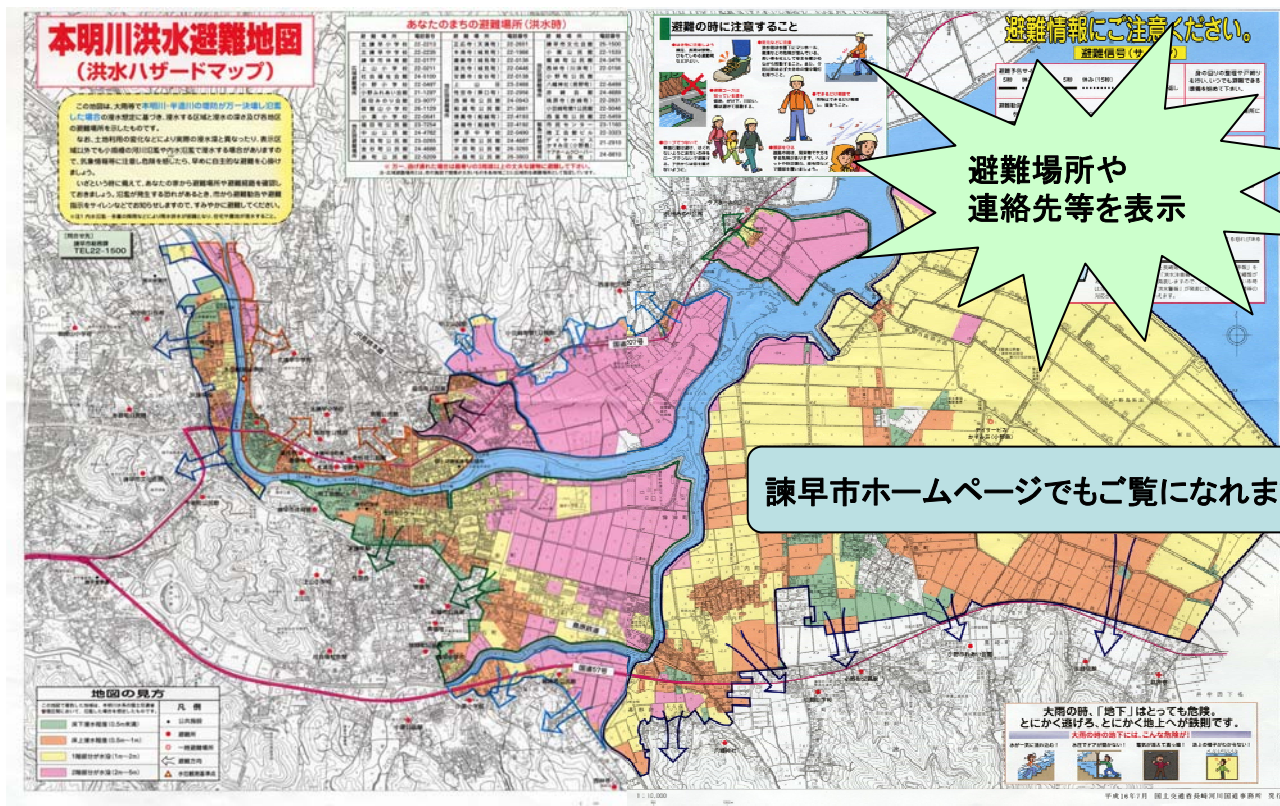


浸水氾濫時に想定される
浸水状況を示しています
(浸水深を表示)



こうざいひなんちず ■ 洪水避難地図(洪水ハザードマップ)

平成15年6月作成し、地域住民に配布

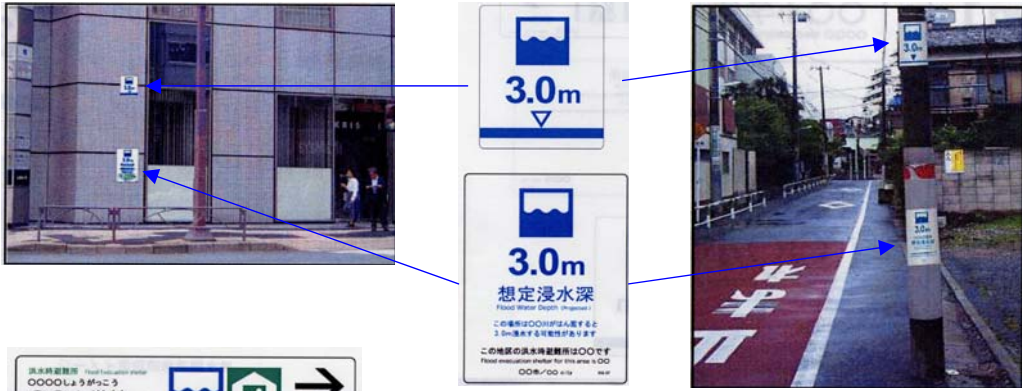


みんながどこの場所でも分かるように、洪水関連図記号を作成し表示します。

「まるごとまちごとハザードマップ」

| 洪水関連記号 | | |
|--------------------------------|--------------------|--|
| 【洪水】 | 【避難所(建物)】 | 【堤防】 |
| | | |
| 河川が氾濫した状態を示す | 災害時安全な避難所(建物)を示す | 移住している地域を守る堤防を示す |
| 当該地域が洪水の影響を受ける可能性がある地域であることを示す | 災害時の避難先となる安全な建物を示す | 当該地域が堤防によって洪水から守られている(河川の氾濫時には浸水する可能性がある)地域であることを示す。 |

洪水関連標識設置イメージ



東京都北区(荒川)において実施中